

【 医療機器共同利用（骨密度測定装置）についてのご案内 】

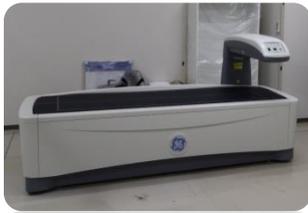
当信州上田医療センターは地域医療支援病院として、平成 28 年 8 月より CT 検査の医療機器共同利用を開始しております。CT 共同利用の開始以降、近隣の医療機関様から骨密度検査に関するお問い合わせもお聞きしており、今回、平成 29 年 8 月より骨密度検査の共同利用も開始することとなりました。地域の先生方におかれましては、ぜひこのシステムを有効にご活用頂き、骨粗鬆症の予防や治療にぜひお役立て頂ければ幸いです。



「医療機器共同利用」とは、当院が保有している医療機器を各医療機関の先生方にもご利用いただくシステムです。このシステムは“検査のみ”のため、各診療科に紹介して頂く必要がなく、簡便に検査のみを行えるというものです。

～ 骨密度測定のご紹介 ～

<装置>



GE 社製 PRODIGY

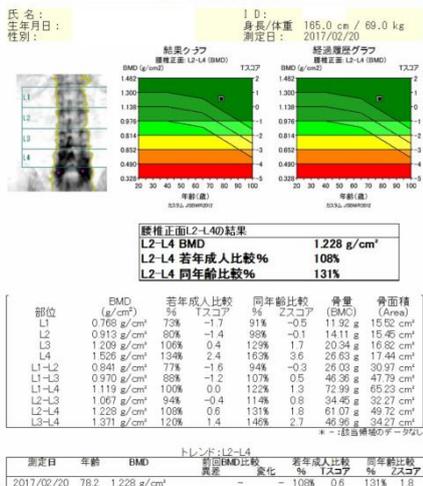
DEXA 法 (Dual Energy X-ray Absorptiometry)

腰椎または近位大腿骨に二種類のエネルギーの X 線を照射し、骨と軟部組織の吸収差を利用し骨密度を測定します。

<検査結果>

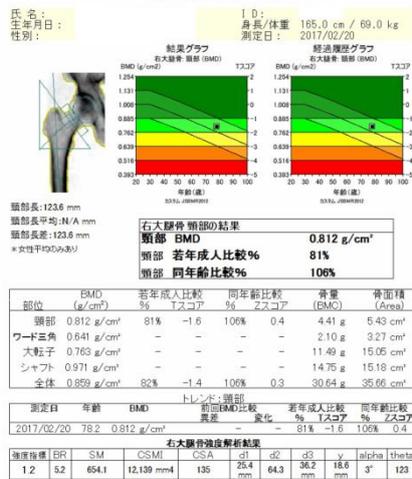
腰椎

骨密度測定結果



大腿近位

骨密度測定結果



患者さん用

骨密度測定結果

